



2019年7月26日

丸紅株式会社

丸紅プラックス株式会社

株式会社中部日本プラスチック

プラスチックリサイクル事業およびサーキュラーエコノミー促進に関する業務提携について

丸紅株式会社（代表取締役社長：柿木 真澄、以下「丸紅」）、丸紅の100%子会社である丸紅プラックス株式会社（代表取締役社長：相馬 伸一郎、以下「丸紅プラックス」）と株式会社中部日本プラスチック（代表取締役：雪下 真希子、以下「中部日本」）は、中部日本が手掛けるプラスチックリサイクル事業、およびサーキュラーエコノミー（*1）を促進する取り組みであるECONET PROJECTを共同にて推進するため、2019年7月26日に、業務提携合意書を締結しました（以下、「本件」）。

廃プラスチック問題は地球規模での課題となっています。本件は、今後ますます深刻化すると考えられる国内の廃プラスチック問題のソリューションを提供することを目的とし、中部日本の推進するプラスチックリサイクル事業の促進に加え、環境保全活動の基本の3R（*2）に、“Return to the Earth（地球に還る）”を加えた4R活動『ECONET PROJECT』を全国向けに展開します。

ECONET PROJECTでは、プラスチック製品の「ロス品」と呼ばれる不良品や端材の一部を回収し原材料へ戻す取り組みや、生分解性素材を使用した製品を回収し堆肥へ戻す取り組み、生分解性素材の取り扱いをはじめとした、サーキュラーエコノミー促進に繋がる事業・コンサルティングや仕組み作り等を実施しています。

丸紅および丸紅プラックスは、輸入合成樹脂原料の販売力や調達力、販売促進に関する提案ノウハウや経験、および総合商社としての幅広いネットワークを活かし、中部日本はこれまで蓄積してきたプラスチックリサイクルに関する知見・ノウハウを活かすことで、プラスチック業界におけるサーキュラーエコノミーシステムの構築に取り組み、廃プラスチック問題へのソリューションを提供していきます。

（*1）サーキュラーエコノミー（循環型経済）...資源を採取・廃棄する一方通行の経済システムではなく、資源を循環的に利用する経済システム、または製品・部品・資源を最大限に活用し、再生・再利用し続けるビジネスモデルを指す。

（*2）3R...Reduce（ごみを減らす）、Reuse（繰り返し使う）、Recycle（再生利用する）



<丸紅概要>

会社名 : 丸紅株式会社

所在地 : 東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号 東京日本橋タワー

設立年 : 1949 年

代表者 : 代表取締役社長 柿木 真澄

事業内容 : 国内外のネットワークを通じて、食料、生活産業、素材、エネルギー・金属、電力・プラント、輸送機その他の広範な分野において、輸出入（外国間取引を含む）及び国内取引の他、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開

HP : <https://www.marubeni.com/jp/>

<丸紅プラックス概要>

会社名 : 丸紅プラックス株式会社

所在地 : 東京都文京区後楽一丁目 4 番 14 号 後楽森ビル 9 階

設立年 : 1975 年

代表者 : 代表取締役社長 相馬 伸一郎

事業内容 : 合成樹脂原料・製品の販売

HP : <http://www.plax.co.jp/>

<中部日本概要>

会社名 : 株式会社中部日本プラスチック

所在地 : 静岡県浜松市東区大瀬町 1844 番地

設立年 : 1971 年

代表者 : 代表取締役 雪下 真希子

事業内容 : プラスチック原料製品の回収・リサイクル、プラスチック原料販売等

HP : <https://www.cnp.co.jp/>

以上